

中部小学校を支える、学習(家庭科)・環境・図書・登下校の4活動

千葉県鎌ヶ谷市

活動名

鎌ヶ谷市立中部小学校支援地域本部

関係する学校

中部小学校

活動区分		※ H26 年度の実績 (補助の有無については H27 年度の状況)						
基本データ	土曜日の教育活動	コーディネーター数	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	学校支援地域本部	コーディネーター数	ボランティア登録数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	放課後子供教室	コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	コミュニティスクール	実施場所			開始年度	放課後児童クラブとの連携		
		指定日			委員数	児童生徒数	学級数	

活動の概要・経緯
 平成20年度より活動を開始し、現在5代目のコーディネーターが中心となって活動している。毎年、5・6年生の家庭科の授業支援(手縫い・ミシンの手伝い、「祭り寿司」作り)を行う「学習支援」、PTAの美化作業にあわせて、地域の方にもお手伝いいただく「美化」、図書室および絵本の部屋の環境整備や長期休み後の本の返却作業の手伝いを行う「図書」、PTAや推進隊とともに登下校の見守りを実施する「登下校」、の4分野で活動を行っている。

特徴

【特徴的な活動内容】

学習支援では、地域の人材を活用して、千葉県の伝統食である「祭り寿司」作りを家庭科の調理実習で実施している。毎年、多くのお年寄りの経験と知恵が生かされることで、6年生の児童全員が太巻き「祭り寿司」を完成させることができている。図書ボランティアの活動では、図書室の環境整備から返却作業の手伝い、図書室を移動する際の本の移動まで、ボランティアの力で行うことができている。

【実施に当たっての工夫】

年度当初に、コーディネーターと学校職員(教頭、図書司書、家庭科専科など)が打合せを実施している。その上で、毎年5月下旬にボランティア会議を行って、コーディネーター、ボランティア、学校職員の顔合わせを行うとともに、学校としてのねらいや実施上の留意点などを、コーディネーターからボランティアに伝達・周知している。また、実績の蓄積、記録、ファイリングを行い、コーディネーターが変わっても継続して活動が行われるよう工夫している。

事業を実施して

・地域の人材が、学習環境の整備や学習の支援などに日常的に学校にかかわり、子供たちも地域の方から多くのことを学ぶことができている。特に、地域の高齢者の方からは、縫い物、「祭り寿司」作りなどを教わることで、日本の伝統的な文化に自然な形で触れ、興味・関心を高めるきっかけとなるとともに、感謝の気持ちも醸成されている。こうした充実した活動は、コーディネーターが間に入り適切な連携を行うことで、ボランティアと学校のそれぞれの担当をうまく結びつけ、円滑に運営されている。

その他

・中部小学校の「学習支援」は、国語や算数などの補習や学習会ではなく、地域の人材を活用しなければならないような、千葉の伝統食「祭り寿司」作りや縫い物の指導において実施している。また、図書ボランティアは、今年度よりICTを活用し、連絡メールシステムを活用して活動日時の連絡を行っている。(連絡文の例:「次回お知らせ」 図書ボランティアのみなさま 1学期の活動ありがとうございました。次回は9月2日(水)、3日(木)の2日連続です。両日とも10:00開始予定で、場所は図書室、内容は本の返却作業です。軍手やエプロンがあると便利です。よろしくお願いたします。)



美化活動の様子



「祭り寿司」作りの様子